

目標達成計画

事業所名 愛の家グループホーム亀山

作成日 : 平成 26 年 11 月 21 日

評価結果

市町提出日 : 平成 26 年 12 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	事業所として「身体拘束」の研修を実施し職員の身体拘束に対する意識の共有を図ると共に、玄関に暗証番号による施錠について正常化せず時間的な開錠の検討を行う。	9時～18時の開錠	事業所内に職員が在中している時に開錠を行い、職員が不在な時は安全面を考慮して施錠を行う。	12 か月
2	26	介護計画の資料が一つのファイルに纏まっておらず分りにくい為、資料の整備を行う。また、モニタリングの様式が項目毎になっていなかった為、項目ごとに変更する。	介護計画の資料を分りやすいように整備する。	モニタリングの内容を見直し項目ごとにモニタリングを行う。また、介護計画の資料が誰が見ても判るように整備する。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。